

オーケストラの魅力に迫る

チャイコフスキー& 富山の新作交響詩シリーズ

◎2009年 8月6日[木] 午後7時開演
富山県民会館 大ホール

◎2009年 8月8日[土] 午後4時開演
富山県高岡文化ホール 大ホール

◎2009年 8月9日[日] 午後3時30分開演
新川文化ホール 大ホール

主催 財団法人 富山県文化振興財団、文化庁

共催 富山県、魚津市、魚津市教育委員会、富山県合唱連盟、北日本新聞社、富山テレビ放送、FMとやま

後援 社団法人 富山県芸術文化協会

協力 富山県民会館文化友の会、富山県高岡文化ホール音楽友の会、新川文化ホール振興協議会、ミラージュホール・クルー、富山県婦人会、世界文化遺産をめざす高岡市民の会、高岡開町400年記念イベント実行委員会

協賛 株式会社トンボ飲料

助成 文化庁

[魚津公演]



©本多晃子

覚 和歌子 *Wakako Kaku*

(作詩)

早稲田大学第一文学部卒業。平原綾香、smap、クミコ、夏川りみ、新垣勉などの作詞で、多くの作品をCD化。1992年以後、自作詩の朗読ステージを国内外で精力的に展開。『朗読するための物語詩』という独自の分野を開拓し、評価を受ける。2001年『千と千尋の神隠し』主題歌『いつも何度でも』の作詞でレコード大賞受賞。著作に、第一物語詩作品集『ゼロになるからだ』（徳間書店）、最新詩集『海のような大人になる』（理論社）、エッセイなど多数。2004年ソロアルバム『青空1号』をソニーよりリリース。2008年3月、企画・補作・監修した「星つむぎの歌」（平原綾香・歌）が土井宇宙飛行士のウェイクアップコールとして大気圏外で使用される。同年5月公開の写真映画『ヤーチャイカ』では、原作・脚本・監督（共同監督・谷川俊太郎）をつとめる。また2009年2月には、舞台「届かなかったラブレター」の構成・演出を担当。詩人としての創作活動に軸足を置きつつ、多方面に亘る活動を展開している。

公式ファンサイト「風雲うたよみギムナジウム」 <http://kaku-wakako.com/>



©RURIKO AOYAMA

谷川 賢作 *Kensaku Tanikawa*

(作・編曲)

1960年東京生まれ。ジャズピアノを佐藤允彦に師事。演奏家として、現代詩をうたうバンド「DiVa」ハーモニカ奏者続木力とのユニット「パリヤーン」、また父である詩人の谷川俊太郎と朗読と音楽のコンサートを全国各地で開催。80年代半ばより作・編曲の仕事をはじめ、映画「四十七人の刺客」「竜馬の妻とその夫と愛人」NHK「その時歴史が動いた」テーマ曲等。88、95、97年に日本アカデミー賞優秀音楽賞受賞。近年では、06年びわ湖ホール制作「雷の落ちない村」の音楽監督（09年再演）ピアニスト館野泉に組曲「スケッチ・オブ・ジャズ」を献呈。画家、山本容子の絵とエッセイで綴る「Jazzing」の音楽プロデュース。兵庫県立芸術文化センター制作の音楽劇「赤毛のアン」09年横浜開港150周年記念事業「DO-RA-MA YOKOHAMA150」の音楽監督。富山県文化振興財団委嘱作品「少女少女のための交響詩 〜めざめる羽 はばたく四季」（作詩/覚和歌子）初演。映画音楽の最新作は「ソロコンテスト」（監督/下條岳）

谷川賢作オフィシャルサイト <http://tanikawakensaku.com/>



西能 晶子 *Akiko Saino* (ピアノ)

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。武蔵野音楽大学特修科ピアノ専攻修了。アルゴンキン・インターナショナル音楽セミナー参加、修了コンサートに出演。第4回レ・スプレンドル音楽コンクール第5位入賞。第9回大阪国際音楽コンクール入選。2002年デュオリサイタル、2004年ジョイントリサイタルを行う。2005年より富山市民クリスマス「メサイア」コレパティトゥア。林 美禰子、三津橋文子、ヘルムート・ブラウス、エレナー・アシュケナーズの各氏に師事。現在、(株)開進堂楽器ピアノ講師、高岡第一学園幼稚園教諭・保育士養成所非常勤講師、女声合唱団「ヴォーチェ・フォンターナ」ピアニスト。

福島 久美子 *Kumiko Fukushima* (久乗編鐘-おりん-)

武蔵野音楽大学音楽学部打楽器専攻卒業。打楽器を小林美隆氏、上埜孝氏に師事、マリンバを菅原淳氏、種谷睦子氏に師事。現在、富山県立氷見高校教諭。富山県学校吹奏楽連盟理事。教員の傍ら、打楽器（マリンバ）奏者として活動している。昨年は久乗編鐘で学校チャイムを演奏（録音）し、現在高岡市内の3校の小・中学校で使われている。

石川 与志子 *Yoshiko Ishikawa* (胡弓)

射水市出身。おわらの哀調ある音色に魅せられて胡弓を始める。若林美智子氏に師事。安井義雄氏に師事。桜満開の季節には、富山の松川辺りや高岡の古城公園で開催される、お花見コンサートに参加。箏・ピアノとの合奏で、病院や福祉施設を定期的に慰問。現在も、幅広いジャンルの曲や、色んな楽器とのコラボレーションに挑戦中。

合唱指導:宮丸 勝 *Masaru Miyamaru*

1985年 名古屋芸術大学音楽学部声楽学科卒業。在学中より指揮法を古谷誠一氏に学ぶ。1992年より、東京混声合唱団専任指揮者、大谷研二氏に師事。合唱指揮法並びに指導法を学ぶ。2001年大谷氏の推薦により英国においてダーティントンサマースクールに参加、同スクールのコラールコンダクティングコースにて、S.ラズロ氏に学び、修了コンサートにて現地合唱団を指揮し好評を得る。2007年1月13日 モーツァルト生誕250年プラス1で、交響曲39番「ハフナー」 魔笛「序曲」「レクイエム」、2009年5月17日、高周波文化ホール リニューアルコンサートにて、ベートーヴェンピアノ協奏曲「皇帝」、交響曲第9番「合唱付き」等、大阪チエンバーオーケストラを率いて指揮し、高い評価を得た。レクイエム、第九については合唱指導も担当し、その指導力にも定評がある。現在、本山秀毅氏にオーケストラや合唱の指揮法を師事している。

郷土の音楽家合唱団

(パート順・五十音順 42名)

ソプラノ	菊池 諒子 三木 沙織	杉本 雪子 室谷 光香	南岳 悠	林 加奈子	原田美智子	檜垣 翔子
アルト	石瀬 恵理 高畑 広美	尾形 那奈 武井 彩乃	神田 敬子 廣瀬 理紗	岸 豊美 二上 千種	倉田真理子 山田 三佳	車 眸
テノール	木村 征吾 長森駿太郎	堺谷 芳孝 松本 弘樹	坂田喜世志 松尾 講生	作本 正昭	塩月 寿	鋤田 誠二
バス	浅野 恭平 澤武 寛将 早瀬 勝	石瀬 章浩 高橋 興一 山田 啓史	市村 亮輔 武内 博康	太田 英佑 槻尾 洋志	栗原 峻希 浜本 友弘	小林 大介 橋本 昌哉